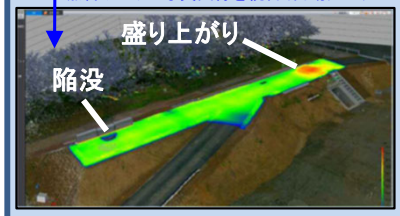
九州インフラ人材育成センターで体験可能なインフラＤＸ関連技術

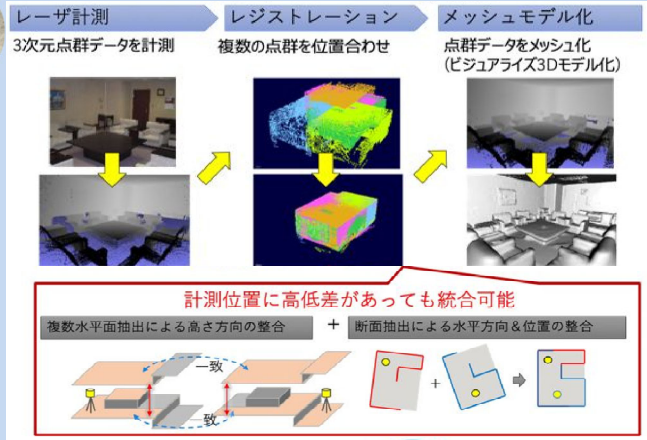
九州地方整備局
九州技術事務所
機密性２情報

①３Ｄ計測機器を活用した測量研修体験

（３次元点群計測を自ら実際に行い、3D計測の原理や特性、利活用シーン等について体験する）

点群データと写真画像を統合（自動処理）





計測からメッシュモデル生成までの一連の処理をほぼ自動化

河川堤防での活用例）

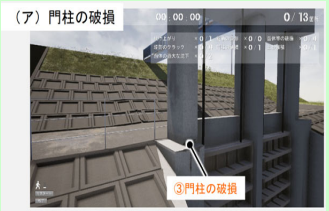
・計測結果をタブレットで合成処理することで、天端道路上の変状を可視化でき、また、法面の横断形状を自由に抽出したり、横断面積、及び延長の計測が可能となる

②河川堤防点検ＶＲを使用した河川維持管理研修体験

（変状が再現された河川堤防の点検や、破堤の仕組み、変状発生機構を再現したVRを体験する）

HMDを着用し、シミュレーターを用いて体験

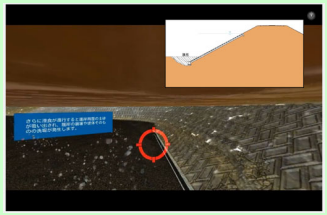
例１）ＶＲで再現した堤防・護岸の変状を点検



例２）ＶＲで再現した樋門の変状（剛支持・柔構造）を点検

例３）越流破堤を体験、発生メカニズムの解説

例４）浸透破堤を体験、発生メカニズムの解説

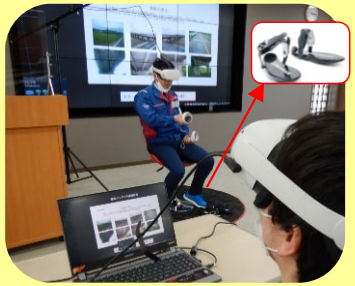


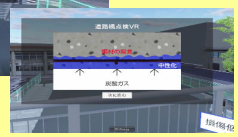
例５）洗掘破堤を体験、発生メカニズムの解説

③橋梁メンテナンスＶＲを使用した道路維持管理研修体験

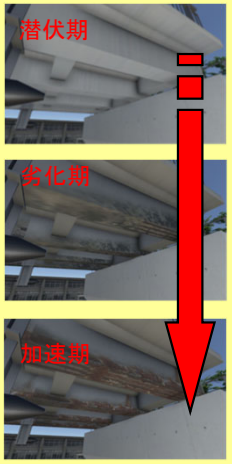
（コンクリート橋の維持管理（メンテナンス）のポイントや不具合事象を再現したVRを体験する）

HMDとｻｰﾊﾞｰｼｭｰｽﾞを着用





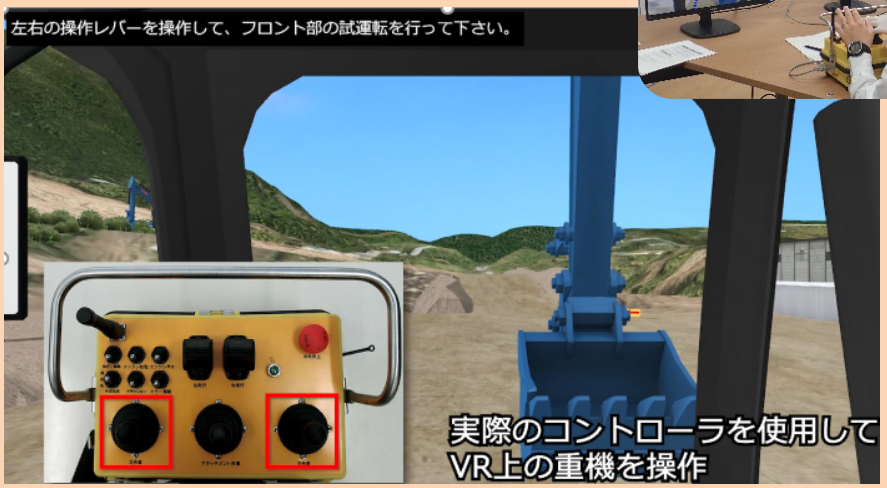
橋梁実モデルをVRで再現。様々な劣化、不具合事象を再現している。



点検コンテンツ例）

・コンクリート橋の点検をシミュレータを用いて体験

・変状と劣化、中性化や塩害などの事象を学習 外

④無人化施工シミュレータを使用したバックホウ操作体験

（無人化施工に使用する実際のコントローラを使用し、VRシミュレータを用いてバックホウの操作を体験する）